

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年6月18日(2020.6.18)

【公開番号】特開2020-68794(P2020-68794A)

【公開日】令和2年5月7日(2020.5.7)

【年通号数】公開・登録公報2020-018

【出願番号】特願2018-202424(P2018-202424)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月23日(2020.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可変表示の表示結果が特定表示結果となったことに基づいて遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

装飾識別情報を可変表示可能な装飾識別情報可変表示手段と、

装飾識別情報の可変表示に対応して特定識別情報を可変表示可能な特定識別情報可変表示手段と、

複数の可変表示領域に特殊装飾識別情報が仮停止したことに基づいて、仮停止後の可変表示において特別演出を実行可能な特別演出実行手段と、を備え、

前記特定識別情報可変表示手段は、複数種類の特殊装飾識別情報に対応して一の特定識別情報を表示可能である、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 可変表示(特別図柄、飾り図柄、小図柄等)の表示結果が特定表示結果となったことに基づいて遊技者にとって有利な有利状態(大当たり遊技状態等)に制御可能な遊技機(パチンコ遊技機1等)であって、

装飾識別情報(飾り図柄51, 52, 53等)を可変表示可能な装飾識別情報可変表示手段(飾り図柄表示領域50)と、

装飾識別情報の可変表示に対応して特定識別情報(小図柄61, 62, 63等)を可変表示可能な特定識別情報可変表示手段(小図柄表示結果領域60等)と、

複数の可変表示領域に特殊装飾識別情報が仮停止したこと(図8-3(C), (F)等)に基づいて、仮停止後の可変表示において特別演出(図8-3(D)の第1SP演出、図8-3(G)の第2SP演出等)を実行可能な特別演出実行手段と、を備え、

前記特定識別情報可変表示手段は、複数種類の特殊装飾識別情報(第1プランク図柄「」, 第2プランク図柄「」等)に対応して一の特定識別情報(小図柄「」等)を表示可能である(図8-1(B)、図8-3(E), (H)等)。